

物部川地域アクションプランの進捗状況等について

H23. 6. 30

物部川地域本部

1 地域アクションプランの実施状況（総括）

(1) 総評

- ・全22項目について、実行支援チームを編成し、引き続き支援及び進捗管理を行っている。
- ・取り組みの最終年度に入り、必要な情報共有や積極的な事業進捗に向けた協議など、支援チーム員と関係者が連携して取り組んでおり、全項目において概ね計画どおり進行している。

(2) 取り組みが進んでいるもの

・エメラルドメロンについては、6月に伊勢丹百貨店新宿本店で開催された、「チアアップニッポンの“食”展」に出展するとともに、初めての取り組みとして「フルーツアートクリエイター協会」とタイアップした「見せて・食べさせて・売る」といった、これまでの販売促進活動とは違った、新たな手法での試食販売も行っている。 (AP 2)

・香南市観光協会は、新たに「土佐香南まるごと旨市」カタログのお中元版2万部を製作、配布し、7月の受付開始に先立ち、初の試食会を、天然色劇場において開催するとともに、ホームページも開設して販売拡大に努めている。 (AP 9)

・シイラの加工商材活用事業については、加工場の衛生管理向上の施設改修工事を完了し、本格稼働がスタートし、地元加工業者を中心に5社と取引開始、施設改修に合わせてパイヤーなどを招いた内覧会も実施。また、県庁舎内で2日間のシイラ加工品の試食販売も実施、さらに地元商工会でもシイラ加工品を使ったメニュー開発が始まっている。 (AP 15)

・観光面では、物部川地域観光振興協議会において、一体となった観光パンフレット等の製作に向けた協議に加えて、県観光アドバイザーを招いて助言や体験型観光・民泊の実現に向けた講演会を2回開催し、延べ93人の参加が得られた。

その他、南国市では観光ボランティアガイド組織「南国市観光案内人の会」の発足、香南市では香南市案内人会が、5月に「おれんじうおーく」、6月には「あじさいうおーく」のツアーガイドを行っている。

また、今年開洞80周年を迎えている龍河洞では、6月に「1億7500万年の鼓動」と題した記念シンポジウムの開催や、龍河洞周辺でのアドベンチャーウォーキングなどの記念イベントを実施。

8月27日に予定されている龍河洞祭りは、物部川地域内の3市とも連携し、時間も拡大し盛大なものとなるよう準備を進めている。

(AP 19 20 21 22)

(3) 県産業振興総合支援事業費補助金及びアドバイザーの導入状況（23年6月末）

地域アクションプランの項目名	補助金	アドバイザー
2 香美市・香南市の基幹園芸品目の販売力向上対策(エメラルドメロンのブランド力強化)	(総)	
2 香美市・香南市の基幹園芸品目の販売力向上対策(フルーツマトのブランド力強化)		○
9 農産物加工等への取組計画		○
19 観光交流のネットワークづくり(観光推進体制の確立強化)		
21 体験型観光メニューの滞在型旅行商品アクションプラン		○
22 観光交流の受け皿づくり		

(4) 具体的な動き（平成 21・22 年度の実施状況）

① 地域の重点的な取組

重点的に取り組む施策	取組状況（課題、結果、成果等）
<p>産地のまとまりを基調とした生産から販売までを見通した取組 （南国市、香南市・香美市の園芸主幹品目の振興） 「No.1 南国市の園芸主幹品目の振興」 （南国市）</p>	<p>○南国市 [H21] 《まとまりのある園芸産地育成》 ・現地検討会開催（29回） ・管内の3JA合同で主要作物について取り組み →シシトウ：地域シシトウ生産者大会開催 →ピーマン：3JAの部会が合同の勉強会と現地検討会を初開催 《消費宣伝》 ・都市部でPRや消費宣伝活動を実施（5回） →東京、大阪、京都、神戸で四方竹、葉ニンニク、シシトウ、ピーマンなどの知名度アップのために活動 《補助事業等の活用》 ・3JA出荷場へテープ使用製函機等導入 〈農業生産体制強化緊急整備事業活用〉 [H22] 《まとまりのある園芸産地育成》 ・現地検討会、栽培講習会等を開催（23回） ・省エネ温水温風暖房機「ナチュラルエコ」の燃油削減効果（△30%）を調査して示した結果、導入農家が増加（1戸→12戸） 《補助事業等の活用》 ・ピーマン印字機導入（JA南国市、JA長岡） ・ニラ印字機、シシトウ等製函機（JA南国市） 〈こうち農業確立支援事業活用〉 《有望品目の探求》 ・カットネギの生産拡大に取り組むグループ（JA長岡管内） （有望品目産地づくりモデル事業費補助金の活用により、栽培面積が45aから146aに拡大） ・葉ニンニクは、県内量販店で販売促進活動を実施する予定（JA南国市） [H23] 《まとまりのある園芸産地育成》 ・現地検討会、栽培講習会等を開催（6回） →病害虫防除対策、腐敗果対策など 《補助事業等の活用》 ・ジュース加工用自動温度・殺菌記録計導入（JA十市） 〈こうち農業確立支援事業活用〉 《有望品目の探求》 ・葉ニンニク生産組織に対して補助事業説明会開催（JA南国市）</p>
<p>「No.2 香南市・香美市の基幹園芸品目の販売力向上対策」 （香南市・香美市） 「No.3 香南市・香美市の基幹園芸品目の産地力強化」 （香南市・香美市）</p>	<p>○香南市・香美市 [H21] 《販売力向上対策》 ・トレサビリティシステムの構築 オオバ生産者番号印字機の整備（JA土佐香美 香北支所）</p>

	<p>〈農業生産体制強化緊急整備事業活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エメラルドメロン：11月に東京で商談会開催 6社参加（うち2社商談） <p>〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉</p> <p>《生産上の対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全型農業技術の導入（ピーマン、シシトウ等） <p>〈環境保全型農業推進事業活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レンタルハウス整備 7件 148a(レンタルハウス整備事業活用) ・選果場の機能強化による品質向上ナス選果場整備(カメラセンサー・選果場システムの改修) (JA 土佐香美 香我美支所) <p>〈こうち農業確立総合支援事業活用〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ※改修後、腐敗事故の発生なし ユズ出荷場・選果場整備(立体予冷库・全自動選果システム等の改修) (JA 土佐香美物部支所)〈農業生産体制強化緊急整備事業活用〉 <ul style="list-style-type: none"> ・エメラルドメロン：日射比例かん水制御システムの整備(7戸、10台、 導入面積:280a) <p>〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉</p> <p>[H22]</p> <p>《販売力向上対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エメラルドメロン：高知(夜須町)で商談会開催(2社) 〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉 7月にシンガポール伊勢丹での四国食品フェアに出展 〈農産物輸出促進事業活用〉 <p>【課題】新規市場の開拓</p> <p>《生産上の対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全型農業技術の導入(ピーマン、シシトウ等) 〈環境保全型農業推進事業活用〉 ・選果場の機能強化による品質向上 ピーマン選果機整備(計量・包装装置)(JA 土佐香美 野市支所) 〈こうち農業確立支援事業活用〉 ユズカラーリング施設整備(JA 土佐香美 物部支所)(カラーリング施設) 〈こうち農業確立総合支援事業活用〉 <ul style="list-style-type: none"> ・エメラルドメロン：日射比例かん水制御システムの整備(4戸、7台、 導入面積:97a) <p>〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉</p> <p>【課題】環境保全型農業技術の導入促進</p> <p>[H23]</p> <p>《販売力向上対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エメラルドメロン〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉 6月に伊勢丹新宿店での販売促進活動を実施。 6、7月に東京で商談会実施(予定)(卸売会社2社、伊勢丹・東急バイヤー) 7月に関東地域での販売促進活動実施を予定(東京3店舗、神奈川1店舗) <p>【課題】エメラルドメロンの関東地域への出荷量拡大</p> <p>《生産上の対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高品質果実生産モデル事業の導入(露地みかん) ・農畜産業機械等リース支援事業の導入(ハウスミカン、シシトウ)
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全型農業技術の導入（ピーマン、シシトウ、トマト、ナス等） ・エメラルドメロン日射比例かん水制御システム整備予定 (4戸・120a)〈産業振興推進総合事業費補助金活用〉 <p>【課題】省エネ技術の導入推進</p>
<p>地産地消・食育の推進 (地産地消・食育の推進、生産者と消費者をつなぐ場づくり) 「No. 4 地産地消・食育の推進」 (南国市)</p> <p>「No. 5 生産者と消費者をつなぐ場づくり～まずは農家レストラン～」 (南国市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南国市の小学校給食への食材（野菜・果物）供給体制の整備 21年度に小学校全校（13校）への定期的な配送を実現。今年度から中食・外食産業への拡大に向けて配送員1名増員（計2名） 小学校給食への供給割合： H19 5.5%→H21 7.7%→H22 10.9% (H23 目標 11%) <p>【課題】学校給食への供給量の増大、外食産業等供給先の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者と消費者をつなぐ場としての農家レストラン 「道の駅南国」において、レストラン定休日の毎火曜日に「農家レストランまほろば畑」を開設(10/12オープン)。運営グループ（5団体）の当番制により運営。平均来店者 182名 (H22. 10. 12～H23. 6. 28の32回)。隣接直販店の売上 前年同曜日比126.6% (H22. 10. 12～H23. 2. 22の17回)。
<p>豊富な地域資源を活用した 1.5 次産業化の推進 (農産物加工等への取組、シイラの加工商材活用など) 「No. 6 地域の特産品づくり～農産物加工への取組～」(南国市) 「No. 8 農産物加工等への取組計画」 (香南市) 「No. 11 香美市ブランド品の確立・特産品づくり」(香美市) 「No. 15 シイラの加工商材活用」 (香南市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南国市地域雇用創出推進協議会（ふるさと雇用による企画コーディネーター）及びなんこく空の駅推進協議会によるコーディネートでブラッシュアップまたは新規商品開発され、市販を開始した商品：31品目 <p>【課題】農商工の連携体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市地域雇用創造協議会を中心に加工品の試作品づくりに取り組み、潮風バーガーなど、一部が商品化された。市販を開始した商品：4品目 約70商品を掲載した中元カタログによる販売を7月から開始。 <p>【課題】協議会終了後の組織体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市地域雇用創造協議会を中心にシカ肉、ユズ等の加工品の試作品作りに取り組んでいる。市販を開始した商品：10品目 <p>【課題】“しか”プロジェクト推進にかかる良質なシカ肉の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シイラ加工場整備：既存共同加工施設（120m²）を加工施設として改修（H22. 3 竣工）〈「強い水産業づくり交付金・産業振興推進総合事業費補助金活用」〉 ・加工体制の確立（営業許可の取得 H21. 6. 26） ・新規販売先の開拓を行うなど、本格稼働に向けた取組を実施。 ・衛生管理向上を図るため加工施設を改修（H23. 5）〈「漁業生産基盤維持向上事業補助金活用」〉 <p>[H21] 加工処理量：50t 販売額：3,512千円 (取引先：1社) 加工人員 8名雇用</p> <p>[H22] 加工処理量：29t 販売額：2,571千円 (取引先：5社) 加工人員 8名雇用</p> <p>[H23. 6 時点]加工処理量：5t 販売額 317千円 (取引先：4社) 加工人員 8名雇用</p> <p>【課題】加工原魚の確保、新商品の開発、販路開拓、衛生管理の向上</p>

<p>地域に育つ県産材の有効活用 (民有林における間伐の推進、木質バイオマスの活用に向けての取組など)</p> <p>「No. 12 民有林における間伐の推進」 (物部川地域全域)</p> <p>「No. 13 木質バイオマスの活用に向けての取組」 (物部川地域全域)</p>	<p>[H21]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森の工場の更新・拡大の取組 (面積 4,345ha→6,442ha) ・間伐、作業道開設の取組 (間伐: 1,056ha、作業道開設: 40,961m) ・ペレットボイラー整備: 1台導入(グリーンニューデール事業活用) <p>[H22・H23]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな作業道計画及び高性能林業機械(ヨーロッパ型)を利用した搬出間伐等に取り組む。(森林林業再生プラン事業(農林水産省)活用) ・ペレットボイラー整備: 15台導入予定(グリーンニューデール事業活用) ・チップボイラー整備: 1台導入予定(グリーンニューデール事業活用) ・流域での木質バイオマスの利用に関する調査及び実証試験を行い、木質バイオマス燃料の供給・利用実施計画の策定に向けた取り組みを実施。(緑の分権改革推進事業(総務省)活用:H22年度) <p>【課題】木材価格の低迷、不在村地主対策、ペレットボイラー導入にあたっての農業分野での需用者開拓、燃料の供給体制の確立等</p>
<p>歴史と伝統ある地場産業の振興 (地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興)</p> <p>「No. 18 地場産業(土佐打刃物、フラフ)の振興」(香美市)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年4月にオープンした地域アンテナショップ「龍河荘ぐる里」において、土佐打刃物鍛造体験を素材とした「新たな体験メニュー作り込み研修」を実施し、今後、鍛造体験を体験観光メニューとして販売していく計画で準備中。また、6月にオープンした「ふらっと中町」には土佐打刃物PRのための展示販売場を常設。 <p>【課題】地場産業の技術を活用した新商品開発</p>
<p>広域連携を視野に入れた観光ネットワークづくり (体験観光型メニューの滞在型旅行商品化、観光交流の受け皿づくりなど)</p> <p>「No. 19 観光交流のネットワークづくり」(南国市)</p> <p>「No. 20 歴史的資源を活用した地域活性化への取組～土佐のまほろば～」(南国市)</p> <p>「No. 21 体験観光型メニューの滞在型旅行商品アクションプラン」(香南市)</p>	<p>南国市・南国市観光協会事務局の行政からの独立を南国市観光協会総会において承認(6月6日)。 観光ボランティアガイド組織「南国市観光案内人の会」が発足(6月10日)。</p> <p>[H21]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド等養成講座(8回、受講者数 延べ264名) <p>[H22]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド等養成講座(8回、受講者数 延べ240名) <p>香南市・香南市地域雇用創造協議会が実施した観光ガイド等養成講座の受講者が結成した香南市案内人会がガイド活動を開始した。また、体験型観光として「稲田塾」の受け入れとともに、エージェントに対してのプロモーション活動を実施予定。</p> <p>[H21]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド等養成講座(32講座、受講者数 延べ307名) ・モニターツアー(3回、参加者数55名) ・プロモーション活動(1回 5社) <p>[H22]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光ガイド等養成講座(36講座、受講者数 延べ325名) ・モニターツアー(5回 参加者数 49名) <p>[H23]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香南市案内人会による観光ガイド実施(2回 ツアー参加者数54名ガイド8名) ・体験型観光商品の企画・販売を予定 ・プロモーション活動実施予定 <p>【課題】ガイド組織の育成</p>

<p>「No. 22 観光交流の受け皿づくり」 (香美市)</p>	<p>香美市・4月にオープンした「龍河荘ぐる里」で体験観光メニューの売り出し開始。第1弾は「手づくりちょうちんで(龍河洞)暗やみ体験」。今後、土佐打刃物鍛造体験等を商品化していく予定。龍河洞開洞80周年記念事業としてシンポジウム(6月11日・参加者約90名)及びアドベンチャーウォーキング(6月12日・参加者7名)開催。</p> <p>[H21]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光インストラクター養成講座(5回、受講者数 延べ59名) ・モニターツアー(2回、参加者数21名) <p>[H22]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光インストラクター養成講座(6回、受講者数 延べ221名) ・モニターツアー(1回) <p>[H23]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光インストラクター養成講座(4回、受講者数 延べ137名) <p>【課題】ガイド等人材の育成、拠点を結ぶシートの作成</p>
---------------------------------------	--

- ② 上記以外で特に動きのあった取組
特になし

【参考—産業振興推進総合事業費補助金の導入状況】

- ① 合併施設機能再生整備事業(21年度4月審査会 事業採択)
 - ・物部川地域APの「15 シイラの加工商材活用」
(総事業費:12,548千円 補助金額:810千円)
- ② 夜須のエメラルドメロンのブランド力強化事業(21年度7月審査会 事業採択)
 - ・物部川地域APの「2 香南市・香美市の園芸主幹品目の振興」に位置づけ
(総事業費:14,273千円 補助金額:9,511千円)
- ③ 夜須のエメラルドメロンのブランド力強化事業(22年度4月審査会 事業採択)
 - ・物部川地域APの「2 香南市・香美市の基幹芸主幹品目の販売力向上対策」に位置づけ
(総事業費:11,148千円 補助金額:7,429千円)
- ④ 夜須のエメラルドメロンのブランド力強化事業(22年度3月審査会 事業採択)
 - ・物部川地域APの「2 香南市・香美市の基幹芸主幹品目の販売力向上対策」に位置づけ
(総事業費:13,459千円 補助金額:8,972千円)

2 地域アクションプランへの追加・修正(予定)項目等

- (1) 地域アクションプランの追加・修正項目等
特になし

(2) その他

- ・4月からの相談・提案件数は2件。
<相談・提案等の内容>
 - ・魅力ある直販店づくりについて